

# 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況(非連結)

平成19年8月10日

上場会社名 株式会社ホロン コード番号 7748

上場取引所 JQ

URL http://www.holon-ltd.co.jp/

代 表 者 (役職名)代表取締役社長(氏名)富加津好夫 問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長(氏名)加藤邦彦 TEL (03)3341-6431

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の業績(平成19年4月1日~平成19年6月30日)

# (1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高	営業利益	利益 経常利益 四半期(当期	
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年3月期第1四半期	60 ( 21.9)	$\triangle 82 (-)$	$\triangle 76 (-)$	$\triangle 75 (-)$
19年3月期第1四半期	50 (△44.5)	$\triangle 119 (-)$	$\triangle 121 (-)$	△118 (一)
19年3月期	566	△400	△396	△398

	1株当たり四半期	潜在株式調整後 1株当たり四半期	
	(当期) 純利益	(当期) 純利益	
	円 銭	円 銭	
20年3月期第1四半期	$\triangle 2,937  94$	_	
19年3月期第1四半期	$\triangle 4,649  73$	_	
19年3月期	$\triangle 15,540$ 51	_	

## (2) 財政状態

	総資産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	1, 765	1, 243	70. 4	48, 327 63
19年3月期第1四半期	2, 240	1, 591	71. 1	62, 373 83
19年3月期	1, 885	1, 319	70. 0	51, 265 57

### 2. 配当の状況

- :	
	1株当たり配当金
(基準日)	第1四半期末
19年3月期第1四半期	円 銭 —
20年3月期第1四半期	_

3. 平成 20 年 3 月期の業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日~平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】 平成 19 年 5 月 10 日に発表しました業績予想の見直しは行っておりません。

## 4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 :無 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
- [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。]

# ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

### 【定性的情報・財務諸表等】

#### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における日本経済は、企業収益の改善を背景に、設備投資は緩やかに増加を続け、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移しました。

半導体業界におきましても、2006年の世界半導体市場は高成長を遂げ、今後とも安定した成長を続けると見られております。また、半導体設備投資は2006年に積極的な姿勢を見せたものの、2007年は一服感などからわずかな成長に止まるものと予測しております。

このような状況のもと、当社は営業技術の充実・強化を図り主力製品であるマスク寸法測定 装置 EMU の販売活動を積極的に行っておりますが、ユーザーの従来の 65nm 対応機から 45nm 対 応機へのニーズの移行が予想外に時間を必要とし、引き続き厳しい経営環境が続いております。

また、LED 市場に投入した電子スタンパーEBLITHO は、メーカーなどから引き合いが増えているものの、まだ収益への貢献に至っておりません。

以上の結果、当第1四半期における業績につきましては、売上高60百万円、営業損失82百万円、経常損失76百万円、四半期純損失75百万円となりました。

#### 2. 財政状態に関する定性的情報

第1四半期末における総資産は、前事業年度末に比べ 119百万円減少しました。主な増減は、 流動資産では現金及び預金の減少 35 百万円、売掛金の減少 91 百万円、たな卸資産の増加 53 百万円などがあり、また、流動負債では、買掛金の減少などがありました。

純資産は、利益剰余金が減少し、75百万円の減少となりました。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期は前第1四半期と比較して、売上高、利益共に横ばい水準となりましたが、当初の計画通り推移しており、平成19年5月10日発表の中間期及び通期の業績予想に変更はありません。

なお、当社の主力製品はマスク寸法測定装置であり、装置1台あたりの販売価格は非常に高額で当社の企業規模に比して大きいため業績を不安定にしております。特に、第4四半期に売上を予定している案件が翌期の計上となった場合、売上高が計画を大きく下回る可能性があることを当社の事業等のリスクとして発表させて頂いております。

当社はこのリスク発生の可能性を十分に認識した上で、発生の回避もしくは発生した場合でも影響を最小限に止めるべく努力をしてまいります。

## 4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 該当事項はありません。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

当第1四半期より法人税法の改正に伴い、改正法人税法に規定する減価償却費を計上しております。

この変更に伴う、営業損失、経常損失、四半期純損失に与える影響は軽微であります。

# 5. (要約) 四半期財務諸表

# (1) (要約)四半期貸借対照表

(単位:百万円、%)

	前年同四半期末	当四半期末		
₹	平成19年3月期	←平成20年3月期	増減	(参考) 前期末
科目	第1四半期末	第1四半期末		(平成19年3月期末)
	金額	金額	金 額 増減率	金額
(資産の部)				
I 流動資産				
1 現金及び預金	580	375	△205	410
2 受取手形	6	6	0	5
3 売掛金	99	170	71	262
4 有価証券	414	215	△199	215
5 たな卸資産	604	617	12	563
6 その他	144	6	△137	48
貸倒引当金	△0	$\triangle 0$	0	Δ1
流動資産合計	1, 849	1, 391	$\triangle 457$ $\triangle 24$ .	7 1, 504
Ⅱ 固定資産				
1 有形固定資産				
(1)建物	61	59	$\triangle 2$	60
(2)土地	170	170		170
(3) その他	38	37	$\triangle 1$	41
有形固定資産合計	270	267	△3	272
2 無形固定資産	55	39	△16	42
3 投資その他の資産	63	67	3	65
固定資産合計	390	374	$\triangle 16$ $\triangle 4$ .	3 381
資産合計	2, 240	1, 765	$\triangle 474$ $\triangle 21$ .	2 1,885

(単位:百万円、%)

					(単位:百万円、%)
	前年同四半期末	当四半期末			(女女) 共和十
科目	平成19年3月期	←平成20年3月期	増	減	(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
17 D	第1四半期末 人	第1四半期末			(平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1 買掛金	94	105	11		130
2 短期借入金	90	60	△30		60
3 1年内返済予定長	50	48	$\triangle 1$		53
期借入金					
4 未払法人税等	_	1	1		3
5 前受金	18	18	0		0
6 賞与引当金	15	9	$\triangle 6$		10
7 製品保証引当金	13	11	$\triangle 2$		14
8 その他	97	31	△66		51
流動負債合計	379	285	△94	△24. 8	325
Ⅱ 固定負債					
1 長期借入金	97	48	△48		56
2 退職給付引当金	42	48	5		47
3 役員退職慰労引当金	128	139	10		136
固定負債合計	268	236	△32	△12.0	240
負債合計	648	522	△126	△19.5	566
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	585	589	3		589
2 資本剰余金	529	533	3		533
3 利益剰余金	476	120	△355		196
株主資本合計	1, 591	1, 243	△347	△21.9	1, 319
純資産合計	1, 591	1, 243	△347	△21.9	1, 319
負債・純資産合計	2, 240	1, 765	△474	△21.2	1,885

# (2) (要約)四半期損益計算書

(単位:百万円、%)

					(平匹、日次11、70)
科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期	増	減	(参考)前期 (平成 19 年 3 月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	50	60	10	21. 9	566
製品事業売上高	_	_	_	_	272
その他事業売上高	50	60	10	21.9	293
Ⅱ 売上原価	29	36	6	21.6	385
売上総利益	20	24	4	22. 2	180
Ⅲ 販売費及び一般 管理費	139	106	△32	△23. 6	581
営業損失	119	82	△37		400
IV 営業外収益	0	6	6		7
V 営業外費用	2	0	△1	△61.6	3
経常損失	121	76	△44	_	396
VI 特別利益	3	1	△1	△59. 0	1
WI 特別損失	_	_	_	_	0
税引前四半期(当期)純損失	118	75	△43	_	395
法人税、住民税及 び事業税	0	0	_	_	3
四半期(当期)純 損失	118	75	△43	_	398